

教育長	部長	課長	課長補佐	係長	係

記録者	武藤
-----	----

学校給食センター会議録

【南部センター】

会議名	令和7年度第2回佐久市学校給食南部センター運営委員会
開催日時	令和7年11月17日（月） 午後0時00分～午後1時55分
会議場所	学校給食南部センター 2階研修室
出席者	運営委員 12名（欠席者5名） 事務局 3名 (別紙出欠表のとおり)

議事録	
給食試食会	午後0:00～午後0:45
会議	
1 開会	進行 武藤
2 会長あいさつ	仲沢会長（岸野小学校長） 物価高騰の中、バランスの良い給食を提供するため大変ご苦労いただいている。そのような状況下で我々がどのような対応ができるのか、会議の中でご意見をいただきたい。
3 会議事項	議事進行 仲沢会長 (1) 令和7年度佐久市学校給食南部センター給食会計中間監査について 武藤より説明。監事3名を代表して畑 中込中学校長より監査報告。 質問 センター職員の給食費を4月から定額集金・3月精算する理由の一つに、年度当初の物資代金を滞りなく支払うことが挙げられていたが、運転資金を市で用意できないか。 回答 食材は給食費で購入しているもので、市からの借入や支出は難しい。
	(2) 【衛生管理委員会】 ア 食器の入れ替えについて / イ その他 深皿(小学校)、汁椀(小学校・中学校)の順次入れ替えについての説明と調理室内空調設備設置工事が行われたことを説明。(武藤)
	(3) その他 ・南部センターにおける学校給食について説明(片桐栄養教諭)

質問・意見等	<給食費について>
質問	児童生徒の健康に対する気遣いに感謝している。物価高騰で食材も高騰している。センターではどのように大変な状況になっているか。
回答	米は昨年4月の2倍程になっており、この上昇分は市で補助金を出している。副食については献立を工夫する等、栄養士の努力で何とかやっている状況。国では来年度から小学生の給食費無償化という話があるが、詳細はまだ不明。数日前の新聞記事によると、佐久市が必要としている給食費よりも少ない金額であり、国の補助額により差額をどのようにするのか検討が必要であり、場合によっては保護者負担も考えないといけない。
質問	最近の給食は、安価な材料で増量しつつ栄養価を保つような工夫がされていると感じるが、栄養も整えながら価格を抑えるのにも限界があるのではないか。実際にどのような工夫をしているのか。また、保護者の考えも聞きたい。
回答	例えば、汁物の肉をひき肉に変えて油で炒めてから使用したり、魚は10g落とし、とり肉も10g落としで皮つきにするなど、エネルギーやタンパク質を保ちつつ安くできるように考えている。しかし限界はあり、苦しい状況。
意見（PTA）	栄養を確保しながら価格も抑え、また地産地消も大事にしていると聞き、大変な苦勞をしていると感じた。家計も厳しい中で保護者も色々な意見あるが、給食費値上げに関してPTAとしても行政、学校に協力し、一緒に解決策を考える場があっても良いと思う。個人的には、給食費は上げて良いと思う。
意見（PTA）	物価が上がっているので、給食費も上げるのが普通だと思う。個人的には、費用を上げずに工夫で対応するというのは、価値観として持ち合わせていない。
意見・質問（PTA）	上げたほうが良いと思う。給食費の価格はどのように変動してきたか？
回答	平成26年度の見直し以降変更なく、令和6年度に40円上げた。保護者には、一度に上がらないよう補助で段階的に上げており、来年度は給食費どおりの金額となるため保護者負担額は今年度より10円上がる。
意見（PTA）	難しい時期だと思うが、質が落ちているなら給食費を上げたほうが良い。
意見（PTA）	値上げやむ無し。親として、学校で食べる給食についても子どもにしっかり食べさせる責務がある。行政が高騰分を負担できるならありがたいが、できないなら親が負担する責任があると思う。毎日この金額で食べられる給食はありがたいし、弁当ならもっと費用がかかるということを周囲に伝えたい。
意見（PTA）	値上げは仕方がない。子どもは好き嫌いが多く、家では好きなものを食べさせがち。給食でしっかり栄養バランスを考えてもらっていると思っている。
意見	保護者の皆さんの意見は、子どもたちの体や心の健康を考えると値上げもやむ

	無しということであるが、他のセンターも同じ状況であると思う。こういった保護者の意見もあるということを、市にしっかり繋げ、ぜひ検討してほしい。
	<異物混入について>
意見	異物が多いと感じる。本校では片手以上の件数があった。これについてどのように考えているか。業者にはどういった指導をしているか。
回答	衛生管理には気を付けている。外部で見受けられた際には、現地を確認したり指導したりしている。しかし、どれだけ気を付けてもどうしても、ということがある。ゼロになるよう頑張っていきたい。
意見	努力していることは分かるが、実際にあってはいけないこと。本校だけか。
回答	他の学校ではあまりなく、偶々同じ学校に重なっている。センターでも毎夜噴霧器で消毒したりと衛生管理に十分注意はしている。100%ゼロにならないのは課題であるが、混入の無いよう努力していきたい。
意見	現場の努力でどうにもならないところもあると思うが、安心を確保できていないということなので、対策を具体的に示していただくことが大事ではないか。
回答	市の限られた予算の中で大きな機械の即時改善は難しく、できることを段階的に改善している状況。
	センターでは透明手袋を青色手袋に替えたり、また、納品された原材料を良く確認しており、調理前の段階で発見しているケースも多くある。業者においても捕虫器を新たに設置する等、できる対策を取っていただいており、これらの業者からの報告についても該当の学校に報告をしている。
	センター、業者ともに、小さなところからでも改善できるところは改善し、極力ゼロになるように気を付けていきたい。
9 閉会	